

## 「日本介護福祉士会創立 30 周年を祝して」

公益社団法人日本社会福祉士会 会長

西島 善久



公益社団法人日本介護福祉士会創立 30 周年おめでとうございます。

貴会は、平成 6 年 2 月 12 日に創立され、平成 12 年 7 月に社団法人、平成 25 年 4 月に公益社団法人の認可を受けられ、今日まで組織を成長させてこられました。

ここ 10 年を振り返りますと、少子高齢化の進展に伴い、介護人材不足がより一層深刻化し、介護現場における生産性の向上や外国人介護人材の育成が急がれています。一方、利用者の介護ニーズは、複雑化・多様化・高度化し、介護福祉士には専門的な知識・技術に加えて多職種との連携力が必要です。具体的には、介護予防、認知症ケア、医療・リハビリが必要な方へのケア、終末期ケアや障害特性に応じたケア等において、質の高い介護を提供できるよう、介護福祉士は中核的な役割を担い、介護福祉現場のリーダーとして、チームケアのマネジメントやチームメンバーの指導育成を行うことが求められています。

貴会は、この 30 年間、様々な局面に向き合い、乗り越えながら着実に発展してこられました。昭和 62 年 5 月に「社会福祉士及び介護福祉士法」が公布され誕生した両資格が、地域共生社会の実現に向け、連携・協働を進めるとともに、介護福祉士が介護福祉現場のリーダーとしての役割を担い、国民が安心できる社会生活を保障し、力強く前進していかれることを心よりご期待申し上げます。

最後になりますが、貴会の今後益々のご発展と貴会に所属する会員お一人おひとりのご健勝ご多幸をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。